

医療技術部

【検査科】

『学会』

学 会 名 : 第3回検査科合同学術発表会
開 催 日 : 2016年10月22日
場 所 : プレスタワー17階
演 題 : LOGIQ S8 with Xdclear 導入と Share wave Elastography で測定した肝繊維化評価の検討
演 者 : 小久保真美子

学 会 名 : 第11回院内学会
開 催 日 : 2016年11月12日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院6階ホール
演 題 : 全自動輸血システム VISION 導入による業務改善と電子カルテ導入後の展望
演 者 : 木下径

『講演』

講 演 会 名 : 2016年度第1回市民公開講座
開 催 日 : 2016年7月9日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院6階ホール
講 演 名 : 乳がんと遺伝性の関係について
講 演 者 : 舎川衛

【眼科検査室】

『学会』

学 会 名 : 第11回聖隷佐倉市民病院院内学会
開 催 日 : 2016年11月12日
場 所 : 聖隷佐倉市民病院6Fホール
演 題 : 眼科検査室における医療安全への取り組み
演 者 : 小原優美

【薬剤科】

『学 会』

- | | | |
|-----------------------|--------|---|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 18 回日本骨粗鬆症学会
日 : 2016 年 10 月 7 日
所 : 仙台勝山館
題 : 骨粗鬆症リエゾンサービス開始前後における大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症治療開始状況
者 : 鈴木諒 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 15 回更年期と加齢のヘルスケア学会
日 : 2016 年 10 月 22 日－10 月 23 日
所 : 帝京平成大学 中野キャンパス
題 : 骨粗鬆症リエゾンサービスにおける薬剤師の関わり
者 : 元田宏美 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 11 回聖隷佐倉市民病院院内学会
日 : 2016 年 11 月 12 日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6 F ホール
題 : 薬剤科におけるヒアリハット事例回収の現状と分析
者 : 金廣寧乃 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 10 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 2016
日 : 2016 年 11 月 19 日－11 月 20 日
所 : パシフィコ横浜
題 : スクロオキシ水酸化鉄錠のリン吸着効果の検討
者 : 飯塚由佳 |

『講 義』

- | | | |
|-----------------------|--------|--|
| 講
開
場
演
演 | 義
催 | 名 : 化学療法委員会
日 : 2016 年 4 月 22 日
所 : 医局会議室
題 : 抗がん剤の副作用について
者 : 天野正康 |
| 講
開
場
演
演 | 義
催 | 名 : 化学療法委員会
日 : 2017 年 3 月 10 日
所 : 医局会議室
題 : 抗がん剤の曝露対策について
者 : 天野正康 |

『講 演』

- | | | |
|-----------------------|-------------|--|
| 講
開
場
講
講 | 演
催
演 | 名 : 千葉県NSTネットワーク
日 : 2016 年 5 月 14 日
所 : 京葉銀行文化プラザ 3 階 音楽ホール
名 : 脂肪乳剤使用に関する取り組み
～当院において脂肪乳剤の使用量が増えた訳～
者 : 富田歩子、大木麻理子、松田裕美、山浦一恵、岐部尚美、大島祐二、津田豪太 |
|-----------------------|-------------|--|

講演会名 : 印旛乳がんセミナー
開催日 : 2016年9月15日
会場所 : ウィシュトンホテル・ユーカリ
講演名 : パネルディスカッション
講演者 : 天野正康

講演会名 : 第4回千葉県病院薬剤師会印旛支部研修会
開催日 : 2017年2月9日
会場所 : 日本医科大学千葉北総病院
講演名 : 当院における通院治療室での薬剤師業務
講演者 : 天野正康

『論文』

雑誌名 : 日本骨粗鬆症学会雑誌
題名 : Balloon kyphoplasty 後の地域連携パスを用いたテリパラチド週1回製剤の治療継続率
著者 : 鈴木諒、小谷俊明、秋山宏美、宮崎木の実、倉持智美、堀井亮平、中谷有岐、葛生亜美、大檐克也
巻、ページ、年度 : Vol.2 No.2 2016

【放射線科】

『学会』

学会名 : International Society for Magnetic Resonance in Medicine : ISMRM
開催日 : 2016年5月6日－13日
会場所 : Suntec Singapore International Convention and Exhibition Centre
演題 : Comparison of 3D FSE Cube and 3D Fiesta-c sequence for image contrasts of the tissues in cervical spine MR imaging at 3T
演者 : Yumi Koizumi

学会名 : 平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会
開催日 : 2016年5月15日
会場所 : 大宮ソニックシティ
演題 : 乳房厚に応じた最適撮影モードの検討
演者 : 佐藤美帆

学会名 : 第44回日本磁気共鳴医学会大会
開催日 : 2016年9月9日－11日
会場所 : 大宮ソニックシティ
演題 : The influence Echo Space exerts on T2 contrast-Comparison in the on center and the off center-
演者 : 園田優

2016年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 44 回日本磁気共鳴医学会大会 日 : 2016 年 9 月 9 日 - 11 日 所 : 大宮ソニックシティ 題 : Impact of image quality due to the imaging section in Variable refocus flip angle 3D FDE 者 : 小泉百未
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 112 回日本医学物理学会学術大会 日 : 2016 年 9 月 10 日 所 : 沖縄コンベンションセンター 題 : Effect of LED light on Gafchromicfilm EBT3 者 : 加藤由明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 32 回 日本診療放射線技師学術大会 日 : 2016 年 9 月 16 日 - 18 日 所 : 長良川国際会議場 題 : 当院における静脈路の抜針・止血行為の業務拡大について 者 : 園田優
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 18 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2016 年 10 月 6 日 - 8 日 所 : 仙台 勝山館 題 : 放射線科におけるさくらモデルへの関わりおよび検査精度向上への 取り組み 者 : 石田拓未
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 44 回日本放射線技術学会 日 : 2016 年 10 月 14 日 所 : 大宮ソニックシティ 題 : IVR 時の最適寝台マットの検討 者 : 渡邊強
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 11 回聖隷佐倉市民病院院内学会 日 : 2016 年 11 月 12 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール 題 : 腰椎 CT 撮影における撮影条件の検討 者 : 林翔太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本放射線腫瘍学会第 29 回学術大会 日 : 2016 年 11 月 25 日 所 : 国立京都国際会館 題 : AcurosXB 使用時における最適な Couch CT 値の検討 者 : 加藤由明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 日本放射線腫瘍学会第 29 回学術大会 日 : 2016 年 11 月 25 日 所 : 国立京都国際会館 題 : 赤外線カメラを用いた呼吸同期システムにおける回転軸波形認識に 関する検討 者 : 坂原史甫子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 千葉県診療放射線技師会 第 67 回学術大会 日 : 2017 年 2 月 12 日 所 : 京葉銀行文化プラザ 題 : FPD 搭載型長尺システム導入による撮影前待ち時間調査 者 : 竹之内充

学 開 場 演 演	会 催	名 : 千葉県診療放射線技師会 第 67 回学術大会 日 : 2017 年 2 月 12 日 所 : 京葉銀行文化プラザ 題 : 当院マンモグラフィにおける CAD (Computer aided detection) の有用性の検討 者 : 石橋知子
学 開 場 演 演	会 催	名 : 千葉県診療放射線技師会 第 67 回学術大会 日 : 2017 年 2 月 12 日 所 : 京葉銀行文化プラザ 題 : 腰椎側面骨密度測定におけるポジショニング不良が与える影響についての基礎的検討 者 : 栗原康希
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 20 回 聖隷放射線部合同学術大会 日 : 2017 年 3 月 11 日 所 : 浜松プレスタワー 題 : 利用者や地域医療に対して当科 ができる取り組みについて 者 : 石田拓未

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 9 回千葉 IVR 技術セミナー 日 : 2016 年 6 月 19 日 所 : 千葉大学附属病院 題 : 骨盤・末梢血管領域 者 : 渡邊強
講 開 場 演 演	義 催	名 : 循環器チーム委員会勉強会 日 : 2016 年 7 月 19 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール 題 : 冠動脈造影の画像解剖 者 : 渡邊強
講 開 場 演 演	義 催	名 : 関東 MR 研究会 MR 専門技術者認定試験対策セミナー 日 : 2016 年 11 月 12 日 所 : 自治医科大学 医学部教育・研究棟 題 : 基礎 2 (その他) 者 : 小泉百未
講 開 場 演 演	義 催	名 : 診療放射線技師基礎技術講習「エックス線 CT 検査」 日 : 2016 年 12 月 4 日 所 : 千葉大学病院 3 階 会議室 題 : 撮影技術 3 (腹部) 者 : 園田優

『講 演』

講 開 場 講 演	演 催 演	名 : 千葉 MRI セミナー 日 : 2016 年 6 月 4 日 所 : 船橋市立医療センター 名 : Signa HDxt Twin における DWIBS 者 : 園田優
-----------------------	-------------	--

2016年度 学術実績

講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: フジフィルムメディカルセミナー 2016 in CHIBA : 2016年7月16日 : ホテルニューオータニ幕張 : FPD導入にけるワークフロー改善及び低線量の実現 : 高石真人
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 画像基礎セミナー : 2016年8月19日 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール : 肝胆膵-ERCPの適応について- : 小川安曇
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 東葛セミナー : 2016年9月25日 : 鎌ヶ谷総合病院 : MRIにおける頭頸部領域の撮像ポイント : 小泉百未
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: C-MAC : 2016年10月19日 : 千葉メディカルセンター : 膝関節の3D撮像 : 小泉百未
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: C-MAC : 2016年12月13日 : 千葉メディカルセンター : 直腸を対象とした3D-T2W : 園田優
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 千葉MRIセミナー : 2017年2月4日 : 船橋市立医療センター : プリパルスを用いた脂肪抑制法について (GE) : 小泉百未
講演 開場 場 講演	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	: 画像基礎セミナー : 2017年3月23日 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール : MRI 安全性勉強会 : 小泉百未
講演	演	者	: ~安全な検査のために知っておきたい3つのポイント~ : 小泉百未

『その他』

そ 日 場 題 氏	の	他 付 所 名 名	: 循環器チーム委員会主催 勉強会 : 2016年7月19日 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール : 心臓CT検査について : 塚本悟之
-----------------------	---	-----------------------	---

【栄養科】

『学 会』

- | | | |
|-----------------------|--------|---|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第15回 更年期と加齢のヘルスケア学会
日 : 2016年10月23日
所 : 東京都 帝京平成大学中野キャンパス
題 : 多職種による医療連携の実践ー骨粗鬆症診療を例としてー
管理栄養士の役割と現状の課題について
者 : 青木尚美 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第11回 聖隷佐倉市民病院院内学会
日 : 2016年11月12日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
題 : 食物経口負荷試験への取り組み
者 : 田口さと恵、青木尚美、要怜奈、小倉文子、渡辺春香、飯野友香、
安拓郎、鈴木繁 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第50回 日本側弯症学会
日 : 2016年11月17日
所 : 京都府 国立京都国際会館
題 : 特発性側弯症手術における栄養補助飲料の有用性
者 : 要怜奈、青木尚美、佐久間毅、赤澤努、小谷俊明、南昌平 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 日本静脈経腸栄養学会
日 : 2017年2月24日
所 : 岡山県 おかやま未来ホール
題 : 嚥下機能低下患者に対する経腸栄養使用の成功症例
者 : 山浦一恵 |

『講 義』

- | | | |
|-----------------------|--------|--|
| 講
開
場
演
演 | 義
催 | 名 : NST 勉強会
日 : 2016年4月12日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
題 : NST とは？
者 : 山浦一恵 |
| 講
開
場
演
演 | 義
催 | 名 : 特別講義
日 : 2016年7月26日
所 : 千葉県立保健医療大学
題 : 「臨床栄養の実際、実習の心構え」
者 : 青木尚美 |
| 講
開
場
演
演 | 義
催 | 名 : NST 勉強会
日 : 2016年8月9日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール
題 : 嚥下食について
者 : 山浦一恵 |

講 開 場 演 演	義 催	名 : 看護補助者向け研修会 日 : 2016年9月26日 所 : 聖隷佐倉市民病院 医局会議室 題 : 安全な食事を提供するために 者 : 渡辺春香、小林英理子
講 開 場 演 演	義 催	名 : 褥瘡対策委員会勉強会 日 : 2016年9月27日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール 題 : 褥瘡で使用する薬剤と栄養管理について 者 : 市川瑞穂、大木麻理子
講 開 場 演 演	義 催	名 : 看護補助者向け研修会 日 : 2016年10月26日 所 : 聖隷佐倉市民病院 医局会議室 題 : 病院食について 者 : 武井誠子
講 開 場 演 演	義 催	名 : 循環器チーム勉強会 日 : 2016年11月15日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール 題 : 心不全の栄養管理について 者 : 金崎葵

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 議	名 : 骨粗鬆症リエゾンマネージャー会議 日 : 2016年4月12日 所 : 千葉県船橋市 クロスウェーブ船橋 名 : 地域に根差した骨粗鬆症リエゾンサービスの展開 者 : 岐部尚美
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会	名 : としとらん塾 (介護予防教室) 日 : 2016年6月14日 所 : 佐倉市 臼井公民館 名 : 高齢者の栄養について 者 : 青木尚美
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会	名 : としとらん塾 (介護予防教室) 日 : 2016年8月9日 所 : 佐倉市 臼井公民館 名 : 高齢者の栄養について 者 : 青木尚美
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会	名 : 健康・体力づくり指導者研修会 日 : 2016年11月13日 所 : 千葉県総合スポーツセンター 名 : 食生活 (バランス食) でロコモ対策 者 : 安拓郎
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会	名 : としとらん塾 (介護予防教室) 日 : 2017年1月10日 所 : 佐倉市 臼井公民館 名 : しっかり食べて体力アップ 者 : 青木尚美

【臨床工学室】

『学 会』

- | | | |
|-----------------------|--------|---|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 43 回日本血液浄化技術学会
日 : 2016 年 4 月 30 日－5 月 1 日
所 : 岡山コンベンションセンター
題 : 当院高齢透析患者の現況 ～HD と OHDF を比較して～
者 : 渡邊暢靖 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 聖隷佐倉市民病院 第 11 回院内学会
日 : 2016 年 11 月 12 日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール
題 : 透析担当臨床工学技士の取り組み ～PROFESSIONAL とは～
者 : 渡邊暢靖 |

【リハビリテーション室】

『学 会』

- | | | |
|-----------------------|--------|---|
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会
日 : 2016 年 6 月 9 日－11 日
所 : 国立京都国際会館
題 : 思春期特発性側弯症患者の柔軟性の長期フォローの検討
者 : 原園学、加藤木丈英、奥村太朗、小谷俊明、赤澤努、佐久間毅、
南昌平 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 53 回日本リハビリテーション医学会学術集会
日 : 2016 年 6 月 9 日－11 日
所 : 国立京都国際会館
題 : 当院、地域包括ケア病棟における転入時 Bathel Index 用いた自宅復
帰を予測する因子の検討
者 : 芝野亨、加藤木丈英、大庭美代子、原園学、白井智裕 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 45 回日本脊椎脊髄病学会学術集会
日 : 2016 年 6 月 14 日－16 日
所 : 幕張メッセ 国際会議場 (千葉県千葉市)
題 : 思春期特発性側弯症術後 27 年以上経過した患者の運動能力の定量
解析
者 : 加藤木丈英、赤澤努、小谷俊明、奥村太朗、原園学、佐久間毅、
南昌平 |
| 学
開
場
演
演 | 会
催 | 名 : 第 66 回日本病院学会
日 : 2016 年 6 月 23 日－24 日
所 : 盛岡市民文化ホール (マリオス) (岩手県盛岡市)
題 : 骨粗鬆症リエンサービスによる地域医療連携への挑戦
者 : 加藤木丈英、小谷俊明、宮崎木の実、秋山宏美、青木尚美、園田優、
三上浩史 |

2016年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 66 回日本病院学会 日 : 2016 年 6 月 23 日 - 24 日 所 : 盛岡市民文化ホール (マリオス) (岩手県盛岡市) 題 : 思春期特発性側弯症術後 35 年経過例の運動能力の解析 者 : 加藤木丈英、赤澤努、小谷俊明、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 35 回日本思春期学会総会・学術集会 日 : 2016 年 8 月 27 日 - 28 日 所 : 浅草ビューホテル 題 : 思春期特発性側弯症患者における術前後の肩関節可動域に関する検討 者 : 原園学、加藤木丈英、奥村太朗
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回聖隷リハビリテーション研究会 日 : 2016 年 10 月 2 日 所 : アクトシティ浜松 題 : 右大腿義足で透析性脊椎症を併発した患者の術後 ADL 拡大への取り組み 者 : 山口智也 加藤木丈英 宍倉亮 白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 8 回聖隷リハビリテーション研究会 日 : 2016 年 10 月 2 日 所 : アクトシティ浜松 (静岡県浜松市) 題 : 当院における包括的な骨粗鬆症リエゾンサービス (OLS) の試み 者 : 加藤木丈英、宮崎木の実、木村弘美、山崎祐子、元田宏美、石田拓未、青木尚美、三上浩史、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 18 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2016 年 10 月 6 日 - 8 日 所 : 勝山館 (宮城県仙台市) 題 : 当院における包括的な骨粗鬆症リエゾンサービス (OLS) の試み 者 : 加藤木丈英、小谷俊明、宮崎木の実、秋山宏美、青木尚美、園田優、三上浩史
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 13 回肩の運動機能研究会 日 : 2016 年 10 月 21 - 22 日 所 : リーガロイヤルホテル広島 題 : リバース型人工肩全置換術後の筋硬度と肩関節挙上角との関係 者 : 川合慶、佐々木裕、白井智裕、奥村太朗
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 13 回肩の運動機能研究会 日 : 2016 年 10 月 21 - 22 日 所 : リーガロイヤルホテル広島 題 : リバース型全人工肩関節置換術後の肩峰大結節間距離と可動域 者 : 奥村太朗、佐々木裕、白井智裕、川合慶
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回更年期と加齢のヘルスケア学会 日 : 2016 年 10 月 23 日 所 : 帝京平成大学 (東京都中野区) 題 : 骨粗鬆症リエゾンサービスのシステム構築と理学療法士の役割 (会長特別企画シンポジウム) 者 : 加藤木丈英、小谷俊明、宮崎木の実、元田宏美、青木尚美

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 11 回院内学会 日 : 2016 年 11 月 12 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6 階ホール (千葉県佐倉市) 題 : 当院における包括的な骨粗鬆症リエゾンサービス (OLS) の試み 者 : 加藤木丈英、宮崎木の実、木村弘美、山崎祐子、元田宏美、石田拓未、青木尚美、三上浩史、藤井隆之、岸田俊二、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 聖隷佐倉市民病院 第 11 回院内学会 日 : 2016 年 11 月 12 日 所 : 聖隷佐倉市民病院 題 : 筋膜リリースによる肩関節外転可動域改善の即時的効果 者 : 原園学、加藤木丈英、白井智裕、佐々木裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 50 回日本側弯症学会 日 : 2016 年 11 月 17 日 - 19 日 所 : 国立京都国際会館 題 : 思春期特発性側弯症患者における立ち上がり動作の術後経過 者 : 奥村太朗、加藤木丈英、原園学、小谷俊明、赤澤努、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 50 回日本側弯症学会 日 : 2016 年 11 月 17 日 - 19 日 所 : 京都国際会議場 (京都府京都市) 題 : 術後 35 年経過した思春期特発性側弯症患者における運動能力の検討 者 : 加藤木丈英、小谷俊明、奥村太朗、原園学、赤澤努、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 50 回日本側弯症学会 日 : 2016 年 11 月 17 日 - 19 日 所 : 国立京都国際会館 題 : 思春期特発性側弯症患者における術後 1 年の柔軟性の解析 者 : 原園学、加藤木丈英、奥村太朗、小谷俊明、赤澤努、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本運動器疼痛学会 日 : 2016 年 11 月 26 日 - 27 日 所 : 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 題 : 成人脊柱変形術後の残存する右腰部痛に対する後脛骨筋に対するアプローチの即時的効果 者 : 原園学、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 9 回日本運動器疼痛学会 日 : 2016 年 11 月 26 日 - 27 日 所 : 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 題 : 思春期特発性側弯症患者における術後肩関節可動域と頭側固定端の関連についての検討 者 : 原園学
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 3 回日本運動器理学療法学会学術集会 日 : 2016 年 12 月 3 日 - 4 日 所 : 本多の森ホール 題 : 左膝外側半月板損傷により半月板縫合術を施行し、キャッチングによる痛みを生じた症例に対するアプローチによる即時的効果 者 : 原園学

2016年度 学術実績

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第3回日本運動器理学療法学会学術集会 日 : 2016年12月3日－4日 所 : 本多の森ホール 題 : 思春期特発性側弯症患者における全身関節弛緩性の検討 者 : 原園学
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回千葉スポーツ医学研究会 日 : 2017年1月14日 所 : 千葉県スポーツ科学センター (千葉県千葉市) 題 : 術後27年以上経過した思春期特発性側弯症 (AIS) 患者における運動能力の定量解析 者 : 加藤木丈英、小谷俊明、奥村太朗、原園学、赤澤努、佐久間毅、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第7回日本腎臓リハビリテーション学会 日 : 2017年2月18日－19日 所 : つくば国際会議場 (茨城県つくば市) 題 : CKD患者におけるロコモティブシンドロームの全例調査 者 : 加藤木丈英、藤井隆之、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第7回腎臓リハビリテーション学術集会 日 : 2017年2月18日から2月19日 所 : つくば国際会議場 題 : 透析中の運動療法がセルフエフィカシーに与える効果 者 : 山口智也、島袋匠、中村圭、加藤木丈英、白井智裕、鈴木知子、高野弘栄、矢部広樹、藤井隆之、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第5回日本脆弱性骨折ネットワーク 日 : 2017年3月10日－11日 所 : 新潟市民プラザ (新潟県新潟市) 題 : 多職種連携セミナー【第2部】座長 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第22回千葉県理学療法士学会 日 : 2017年3月26日 所 : 千葉県立保健医療大学 題 : 関節リウマチを呈しリバーズ型人工肩関節全置換術後の肩関節外転に対する治療の即時効果 者 : 原園学、佐々木裕、加藤木丈英、白井智裕

『講 義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : ランニング障害について 日 : 2016年11月2日 所 : 聖隷佐倉市民病院 6F ホール 題 : スポーツ障害とその予防について 者 : 山口智也 芝野亨 佐々木裕
-----------------------	--------	--

『講 演』

- | | | | |
|------------------|-------------|----------------------------|---|
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名 | 名 : 骨粗鬆症チーム医療勉強会
日 : 2016年4月12日
所 : クロスウェーブ船橋 (千葉県船橋市)
名 : 千葉県における骨粗鬆症マネージャーの連携強化および知識習得について (司会 兼 座長) |
| 講 | 演 | 者 | 者 : 加藤木丈英 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 佐倉市としとらん塾 (介護予防講座)
日 : 2016年4月12日
所 : 臼井公民館
名 : 転ばぬ先の筋力アップ (春コース)
者 : 白井智裕 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス
日 : 2016年4月24日
所 : 国際ファミリープラザ (鳥取県米子市)
名 : 骨粗鬆症患者を支える多職種連携ー「さくらモデル」の展開ー
者 : 加藤木丈英 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 佐倉地区骨粗鬆症リエゾンカンファレンス
日 : 2016年5月18日
所 : 聖隷佐倉市民病院 6階ホール (千葉県佐倉市)
名 : 当院の「さくらモデル」における現状と問題点
者 : 加藤木丈英 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 第3回城西地区骨粗鬆症ネットワーク
日 : 2016年5月31日
所 : 新東京会館 (東京都杉並区)
名 : 当院の「さくらモデル」における包括的なOLSへの挑戦
者 : 加藤木丈英 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 第1回聖隷千葉地区リハ合同勉強会
日 : 2016年6月11日
所 : 聖隷佐倉市民病院 医局会議室 (千葉県佐倉市)
名 : 聖隷佐倉市民病院 リハ部門の課題と取り組み
者 : 加藤木丈英 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 佐倉市としとらん塾 (介護予防講座)
日 : 2016年7月12日
所 : 臼井公民館
名 : 転ばぬ先の筋力アップ (夏コース)
者 : 白井智裕 |
| 講
開
場
講 | 演
催
演 | 会
名
日
所
名
者 | 名 : 家庭教育学級
日 : 2016年7月15日
所 : 成田市立みどり学園 (千葉県成田市)
名 : 子供の時から始める親子体操
者 : 加藤木丈英 |

2016年度 学術実績

講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 骨粗鬆症リエゾンサービスカンファレンス 日 : 2016年7月16日 所 : 中外製薬株式会社 大阪支店 (大阪府大阪市) 名 : 「さくらモデル」における包括的な OLS への挑戦 ～骨粗鬆症マネージャーが活躍できるフィールドをつくるために～
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : ファイザー骨粗鬆症フォーラム 日 : 2016年9月10日 所 : 東京国際フォーラム (東京都千代田区) 名 : 地域に根ざした OLS の展開ーさくらモデルの現状と課題ー
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 第2回水戸地域連携セミナー 日 : 2016年9月12日 所 : ホテルテラス ザ ガーデン水戸 (茨城県水戸市) 名 : 「さくらモデル」による地域に根ざした骨粗鬆症リエゾンサービスの展開
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 骨粗鬆症リエゾンサービス・カンファレンス 日 : 2016年9月24日 所 : CityPlaza すぎや (広島県呉市) 名 : 当院の特色を生かした包括的な OLS への挑戦
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 第18回日本骨粗鬆症学会 イブニングセミナー 3 日 : 2016年10月7日 所 : 勝山館 (宮城県仙台市) 名 : 骨粗鬆症性骨折の一次予防と医療連携の実際 (パネルディスカッション)
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 第4回 OLS Web 講演会 日 : 2016年10月15日 所 : 恵比寿ガーデンプレイス (東京都渋谷区) 名 : 当院の「さくらモデル」構築の経緯と理学療法士の役割
講	演	者	者 : 加藤木丈英
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 平成28年度健康・体力づくり指導者研修会 日 : 2016年11月13日 所 : 千葉県スポーツセンター内スポーツ科学センター 名 : ロコモ度テストとロコトレの実践
講	演	者	者 : 白井智裕、池田陽香、島袋匠
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 佐倉市としとらん塾 (介護予防講座) 日 : 2016年11月15日 所 : 臼井公民館 名 : 転ばぬ先の筋力アップ (秋コース)
講	演	者	者 : 白井智裕
講 開 場 講	演 催 演	会 名 日 所 名	名 : 骨粗鬆症チーム医療勉強会 日 : 2016年11月24日 所 : 京葉銀行文化プラザ (千葉県千葉市) 名 : 骨粗鬆症チーム医療勉強会 (司会 兼 座長)
講	演	者	者 : 加藤木 丈英

- 講演会名 : 印旛市郡 BONE フォーラム
 開催日 : 2016年12月13日
 会場所 : ウィシュトンホテルユーカリが丘 (千葉県佐倉市)
 講演名 : 「さくらモデル」による地域医療連携と骨粗鬆症マネージャーが活躍できるフィールド作り
 講演者 : 加藤木丈英
- 講演会名 : 横浜市 OLS 講演会
 開催日 : 2017年2月21日
 会場所 : ウィリング横浜 (神奈川県横浜市)
 講演名 : 「さくらモデル」を生かした骨粗鬆症リエゾンサービスへの挑戦
 ～顔の見える地域医療連携を目指して～
 講演者 : 加藤木丈英
- 講演会名 : 上十三骨粗鬆症病診連携セミナー
 開催日 : 2017年3月22日
 会場所 : 十和田富士屋ホテル (青森県十和田市)
 講演名 : 「さくらモデル」による骨粗鬆症リエゾンサービスの展開
 ～顔の見える多職種地域医療連携を目指して～
 講演者 : 加藤木丈英

『論文』

- 雑誌名 : 日本骨粗鬆症学会雑誌
 題名 : 当院の骨粗鬆症リエゾンサービスの現状と今後の課題の検討
 著者 : 加藤木丈英、小谷俊明、宮崎木の実、三上浩史、秋山宏美、
 岐部尚美、園田優、伊藤和美
 巻、ページ、年度 : 第2巻、第2号、196-199、2016
- 雑誌名 : Journal of Spine Research
 題名 : 思春期特発性側弯症手術前後の運動能力の解析
 著者 : 加藤木丈英、小谷俊明、奥村太朗、白井智裕、佐久間毅、赤澤努、
 南昌平
 巻、ページ、年度 : 第7巻、5号、940-943、2016
- 雑誌名 : 女性医療のすべて
 題名 : 運動機能と Women's Health
 著者 : 加藤木丈英 (編集 : 太田 博明)
 編集社、ページ、年度 : メディカルレビュー社. 256 ; 2016